

# 子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年4月10日  
長崎市立畝刈小学校  
学校だより NO. 6  
校長 田中 成年

## <子ども真ん中教育>

～令和7年度 入学式～

令和7年度入学式を行い、70名の新入生が畝刈小学校の1年生となりました。保護者の皆さんや地域の方々、本校教職員、多くの人に見守られながらの入学式となりました。

今年度入学した1年生も、とても立派で式中はしっかりと話す人の方を見て話を聞くことができていましたし、司会の指示をしっかりと聞いて動くこともできました。返事も上手で、一人一人の呼名では「はい！」と返事ができたり、「おめでとうございます」の言葉に「ありがとうございます」の言葉を返したりすることが、とても上手にできました。



校長式辞では、子供たち一人一人が主役で自ら考え行動する「子ども真ん中教育」について話しました。育友会会長の祝辞では「多くの人たちに見守られている。支えてくれる大人がいる。」児童代表6年生の話では「あぜかり教育」を大切にしているという内容を新入生に伝えました。

新入生70名は、話をしっかりと聞き、受け答えができていました。もう立派な畝刈小学校の1年生だと感じました。

これから集団の中で、楽しいこと、自分が思い通りにならないことで思い悩むことなど、ともに多くの学びをしていきます。これが集団の良さです。

「**子ども真ん中教育**」という、子供が主語の子供が主役の、**自ら考え行動**し将来の夢に向かって**主体的に学び続ける子供たち**を育てていくにあたり、保護者の皆様のご理解と地域の皆様のご協力が必要です。家庭・地域・学校がともに同じ方向を向き、子供が主語の子供が主役の「**子ども真ん中教育**」の実現に向けて、ご理解とご協力をよろしく願います。ともにがんばりましょう。